

## 事業概要シート

施策	1601	観光交流のまちづくり	《 》の金額	現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く	
事業名	シティプロモーション事業	現状維持	予算額	1,892 千円 《 》 3,655 《 》千円	
事業期間	令和7年度	～	財源内訳	国庫支出金	107 千円
根拠法令 要綱等				県支出金	0 千円
				地方債	0 千円
				その他	0 千円
				一般財源	1,785 千円

**【事業の目的・概要・対象】**

**(目的)**

海と山に囲まれた自然豊かであつアクセスが良い大村市の魅力を、アウトドアに興味がある全国の人に効果的に発信し、集客を見込める都心での大規模フェアへの出店することで、大村市の知名度向上及び観光客や交流人口の増加につなげる

**(概要)**

モンベルフレンドエリアに登録することにより、年間130万部発行のモンベル会員向け特典ガイドブックへや1日7万人が閲覧するモンベルWEBサイトへ掲載されることで、海と山に囲まれた自然豊かであつアクセスが良い大村市の魅力を、アウトドアに興味がある全国の人に効果的に発信する。

さらに、令和8年度は自然を体感しながら楽しむ環境スポーツイベント「SEA TO SUMMIT」の開催に伴い、モンベルフレンドフェアなどでのシティプロモーション活動を実施する。



**【背景】**

本市は、交通アクセスが良く、美しい自然環境や歴史的・文化的な遺産、豊かな地元産品などを有しながら、それらを十分に活用しきれていない現状がある。  
豊かな自然環境を生かしたアウトドアアクティビティや観光資源、イベント開催を効果的にプロモーションすることで市の知名度向上につなげる。

担当課	企画政策部企画政策課地方創生推進室	課長	東 奈美
担当者	小森 温美	問合せ先	0957-53-41111 (内線286)

## 事業概要シート

### 【活動指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①	シティプロモーションブース出展回数	回	-	1	1	1	1
②	イベントの実施回数	回	-	1	1	1	1

### 【成果指標】

指標名		単位	R 6 (実績)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)	R 10 (計画)
①	プロモーションブース来場者数	人	-	500	500	500	500
②	イベントの参加者数	人	-	-	300	300	300

### 【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	合計
事業費			3,655	1,892	1,892	1,892	9,331
国庫支出金			1,358	107	107	107	1,679
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源			2,297	1,785	1,785	1,785	7,652
人件費			1,514	1,785	1,514	1,514	6,328
職員(人)			0.20人	1.20人	0.20人	0.20人	1.80人
時間外勤務(h)			30h	120h	30h	30h	210h
会計年度任用職員(人)			0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト			5,169	12,621	3,169	3,406	24,367

妥当性 (市の関与)	シティプロモーションは市が取り組むべきものである。SEA TO SUMMIT開催はモンベルフレンドタウンでしか開催できないため、市の関わりは必須である。
有効性 (施策貢献度)	自然を生かしたまちづくりの施策として非常に有効である。
効率性 (コスト)	必要最低限のコストで実施するよう計画している。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり